

令和3年度学校推薦型選抜 I

一般推薦

小論文

農学部 応用生命化学科

令和2年11月18日（水）実施

10時00分～11時30分

開始前に以下の注意事項をよく読んでおくこと。

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 「受験番号」は、解答用紙と下書き用紙の受験番号欄に忘れずに記入すること。
3. この冊子には、問題用紙、解答用紙、下書き用紙が含まれている。
乱丁、落丁、印刷不鮮明の箇所があった場合には、申し出ること。
4. 解答は、必ず解答用紙の所定の解答欄に記入すること。
所定の欄以外に記入したものは、無効である。

問題

多くの科学者などによって、様々な地球環境の問題が以前から指摘されてきました。その一つに、プラスチックによる環境負荷があります。2020年7月1日には、プラスチック製品の過剰な使用を抑えるため、無料で提供されていたレジ袋が有料化されました。一方、最近では、バイオプラスチックを配合した梱包材や袋などを見かけるようになってきました。バイオプラスチックとは、微生物によって分解される生分解性プラスチックと、サトウキビやトウモロコシなどの植物バイオマス由来の原料から作られたバイオマスプラスチックの総称です。このようにバイオプラスチックを製造し、使用することの利点と問題点を800字程度で論じなさい。